

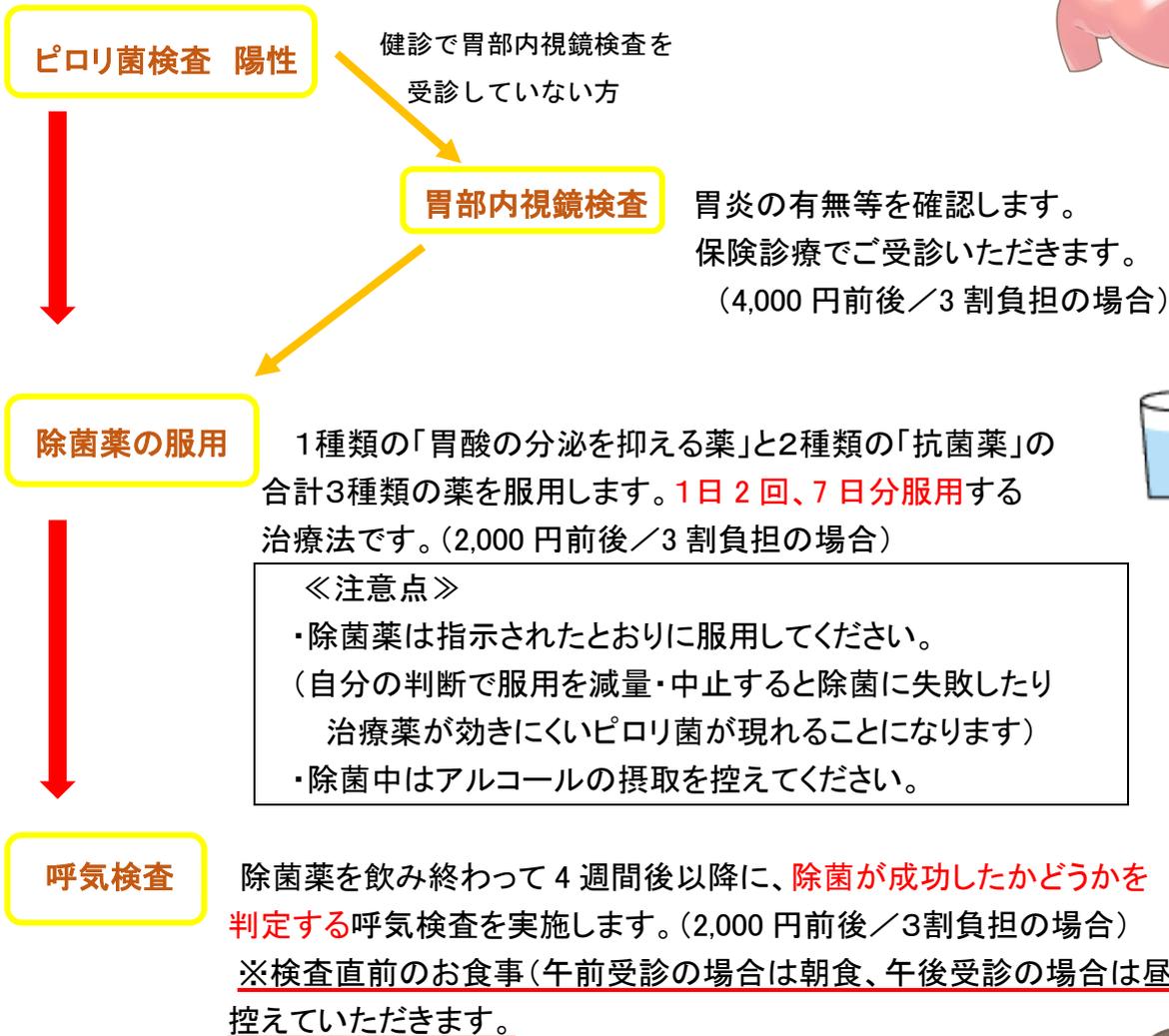
# ピロリ菌検査で 陽性と言われたら

ピロリ菌は、胃の粘膜に棲みつく細菌で、**胃炎や胃潰瘍、胃がん**などの胃の病気に深く関わっています。胃がんを発症した人のうち、およそ90%以上の方がピロリ菌の感染歴があります。

ピロリ菌の除菌をすることで、胃がんの発症リスクを下げるすることができます。



## 当院でのピロリ菌の除菌の流れ



### ★検査手順★

- ①吹く 専用の呼気採取バッグ(小さな袋)にふーっと息を吐きます。
- ②飲む ユービット錠(1錠)をお水と一緒に飲み、うがいをします。
- ③寝る 5分くらい、左を下にして横になります。
- ④座る 15分くらい座って安静にします。
- ⑤吹く もう一度呼気採取します。



除菌が**不成功の場合**は、二次除菌療法が認められています。二次除菌では抗菌薬を変更して再び除菌療法を行います。

一次除菌での成功率は80~90%、二次除菌での成功率は約90%で、ほとんどの人は成功します。